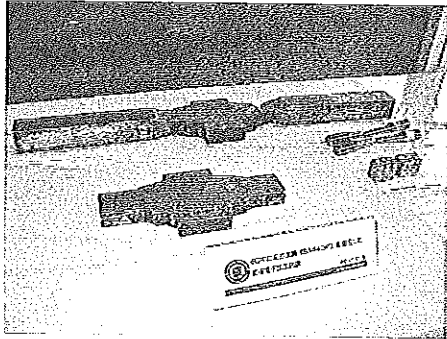


# 藤木鉄工、社外に 技術力積極PR



## 溶接技術報告書や試験材展示

藤木鉄工（本社・聖  
籠町東港、社長・並川栄  
三氏）は本社エントラ  
ンスルームに技術陣に  
よる溶接技術報告書  
「藤木技報」の展示と実  
際に使用した試験材を  
展示している。写真。

同社は技術、技能が  
あれば時代、環境が変  
わるつと生き残れる最  
大の武器になるとの考

えから、これまで社内  
のみで共有していた技  
術を外部にも積極的に  
PRしていく考えだ。  
社内の発表だけでなく  
対外的にも発表できる  
資料となっており、今  
年の建築学会近畿大会  
にも一部発表された。  
今年の1～6月には  
同社生産技術室が「ロ  
ボット溶接における組  
み立て溶接方法が初層  
欠陥に与える影響に関  
する調査」を実施しレ  
ポートにまとめた。開  
先形状、溶接姿勢、溶  
接ワイヤの種類が溶接  
欠陥の発生にどのよう  
に影響するかを調査研  
究しその結果を実際の  
生産に活用している。

同社幹部は「大勢の  
目で評価いただきだ  
い。自社の研究成果の  
アピールにつながれ  
ば」と語る。

鉄鋼新聞 12/2 付